

部局名	産業活力部	所属名	八千代ふるさとステーション	所属長名	尾崎 隆	電 話	488-6711
-----	-------	-----	---------------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3628		事務事業名称	ふるさとステーション維持管理事業					短縮コード	経常	3628	臨時	3709
予算区分	会計	01	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	08	ふるさとステーション費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	八千代ふるさとステーション設置条例						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
ふるさとステーションの利用者が安全で快適に利用できる場を提供するため。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	05	産業活力都市をめざして				
レジ通過者が年間約80万人あり、実質利用者は100万人を越えていると思われる。そのため各機器などに不具合が生じてきているが、八千代市の情報発信基地としての役割が大きいため、施設の維持・拡充が必須課題である。							大項目（節）	01	農業				
							中 項 目	01	農業				
							小項目（施策）	06	市民とふれあう農業の推進				
							細 項 目	02	市民と農家との交流				
						実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		平成21年4月 ～ 平成22年3月		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	施設及び付帯設備						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 消耗品費。光熱水費。各種業務委託。使用料および賃借料の徴収。修繕及び工事。						
	※平成22年度に計画していること： 消耗品費。光熱水費。各種業務委託。使用料および賃借料の徴収。修繕及び工事。						
意図 （何を狙っているのか）	利用者が安心して利用できる状態を確保する。 故障などの不具合発生時の迅速な対応。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	20年度	21年度		22年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	施設（建物・駐車場・緑地帯・調整池・浄化槽など）の面積	㎡	15,106	15,106	15,106	15,106
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	業務件数	件	24	25	24	25
	指標2	修繕・工事件数	件	4	2	3	3
	指標3						
成果指標	指標1	施設の不具合を原因とする事故件数	件	0	0	0	0
	指標2	開館割合（開館できた日数/開館可能日数）	%	100	100	100	100
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3628	事務事業名称	ふるさとステーション維持管理事業			所属名	八千代ふるさとステーション
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			島田地区「ふれあいの農業の郷」計画中で、併せて指定管理者制度の導入を検討する。		
		☒ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			「ふれあいの農業の郷」の建設に併せて指定管理者制度の導入を検討していきたい。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☒	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など						
施設に対する意見・要望は多数あり。主なものとして、駐車場の拡充と整理員の配置。トイレの増設。空調設備の能力強化。農産物コーナーの売り場面積の拡充など。また、議会等から使用料の見直しを行う必要について、検討する質問や意見が寄せられている。						

所属長コメント	本年度開設１３周年を迎え、休憩者を含めると年間利用者は１００万人を超えていると思われます。このため、トイレや駐車場の不足しているとの声が多く寄せられていることから、早急な整備が望まれるため、「ふれあいの農業の郷」の計画に併せて、安全で安心な施設管理を進めていきたい。					
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続		施設の維持管理については、「ふれあいの農業の郷」と併せて検討すべき。			
	☒ 手法プロセスの改革・改善					
	☐ 事業規模の拡大・縮小					
	☐ 統合・役割見直し					
☐ その他						
☐ 廃止・休止						
☐ 事業完了						
☐ 現状のまま継続						